

2023年11月12日
11月第二主日礼拝式



「わが神わが主よ」

(マタイ 21:9)

あなたは

わが盾(たて) わが歌 わが砦(とりで)
平和のきみ ちからの神 永遠(とわ)の父

わが神 わが主よ

わが神 わが主よ

55 イエスは愛で満たす

イエスは愛で満たす 聖霊で満たす
わたしの心の中を
イエスに今 すべてをゆだねて生きよう
主はわたしを満たされる

わが主イエス わたしを満たす
わが主イエス 愛をもて

新聖歌27番 「来る朝ごとに」

- 1 来る朝ごとに 朝日と共に 神の光を 心に受けて
愛のみむねを 新たに悟る
- 2 来る朝ごとに罪を聖むる 恵みのつゆは天より下り
神の幸(さち)をぞ 新たに添(そ)うる
- 3 来る朝ごとに業と言葉を 聖めわかちて神に献げば
ささぐる宝 いや増したまわん
- 4 来る朝ごとに とるわが努め 人を愛して己に勝たば
神に近づく 道とこそなれ
- 5 来る朝ごとに祈れるごとく 歩み正しくまさみち進み
きよき休みに 入(い)らしめたまえ アーメン

使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、
三日目に死人のうちよりよみがえり、
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。
われは聖霊を信ず。
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌105番 「栄えの冠(かむり)を」

- 1 栄えの冠(かむり)を ささげまつらん
かつては茨(いばら)を かむりし主に
* ゲッセマネの汝(なれ)を カルバリの汝(なれ)を
覚えて近づかん 王なるイエスよ
- 2 かつては葬(ほうむ)られ 地にくだりて
よみがえる朝を 待ちたまいぬ * (くりかえし)
- 3 担(にな)い進み行かん 主の十字架を
苦き杯(さかずき)も など避(さ)くべき * (くりかえし)
- 4 主に見(まみ)ゆる朝 手のきずあと
仰ぎ見て忍(しの)ばん 主のカルバリ * (くりかえし)
アーメン

主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらのにちようの糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌63番 父 御子 御霊の

ちち みこ みたまの

おお みかみに

ときわに たえせず

みさかえあれ

みさかえあれ

アーメン